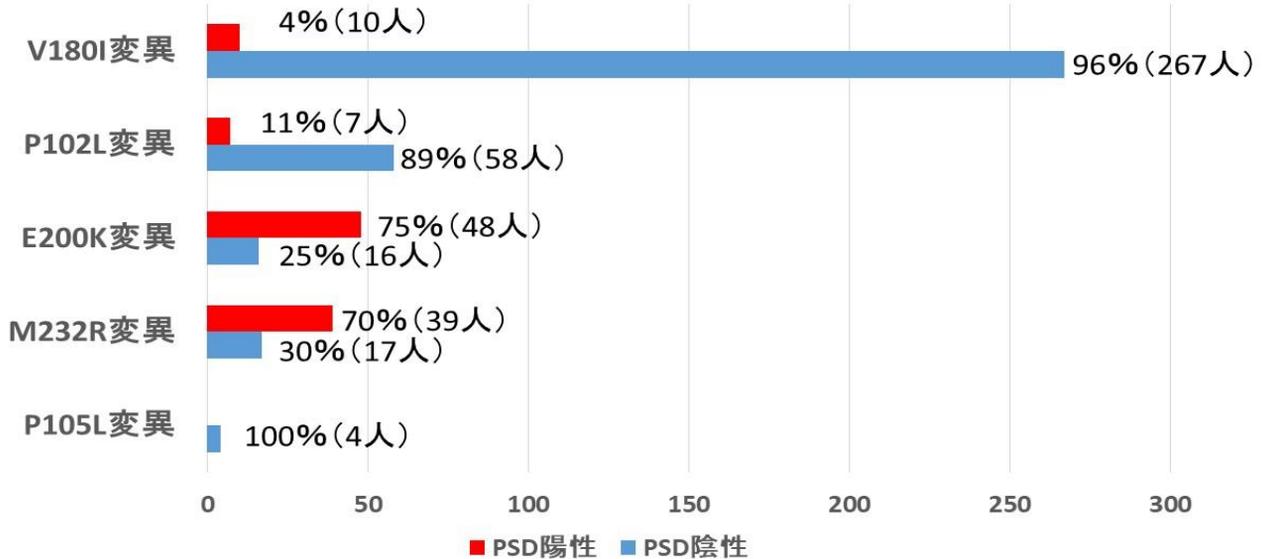


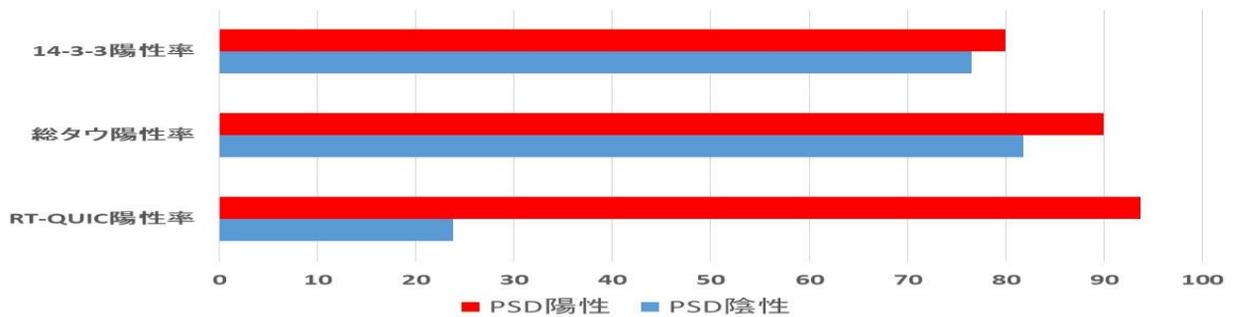
プリオン病サーベイランス3264例で検討したPSDの診断

研究協力者:財務省診療所 黒岩義之

Genetic CJDのタイプ別にみたPSDの出現頻度



PSDと髄液検査の相関 (genetic CJD群=118人)



1. 対象:3264例

Total CJD(2457例)=sCJD(1766例)+gCJD(467例)+dCJD(25例) nonCJD (1006例)

2. PSD出現頻度:

sCJD(69%)>dCJD(60%)>gCJD(22%)>nonCJD(11%)

E200K (75%)> M232R (70%)>P102L (11%)>V180I (4%)>P105L (0%)

3. PSD陽性群ではPSD陰性群より有意にMRI異常高信号が大脳皮質と基底核の両方にみられる頻度が高かった。

4. RT-QUICの陽性率は、PSD陽性群がPSD陰性群を有意に上回った。